

広報よろん

3月号

2014 VOL. 296

与論城跡

ヤンバルクイナ像

平成26年度施政方針

与論町長 南 政吾

はじめに

先ず、町制施行50周年、奄美群島日本復帰60周年など、歴史的節目を迎えた昨年は、町内外から多くの皆様が関連行事にご参画をいただき、それぞれ盛会裏にイベントやお祝いができましたことに対し、改めて関係各位の皆様衷心より感謝を申し上げます。

一方、昨年10月7日に襲来した台風24号は、家屋等の全半壊をはじめ、農業・商工観光業等の地域産業や公共施設等々、町内全域において甚大な被害をもたらしました。

近年の大型台風等の自然災害の脅威を再認識するとともに、町民の皆様が安心・安全に生活できるまちづくりの重要性を改めて痛感いたしました。

相次ぐ台風被災からの復興支援、生活基盤等の復旧等が当面の最重要課題であり、2年続きの災害救助法の下で、国や県の

支援を受けながら、現在全力で取り組んでいるところであります。

また、この復興支援に際しましては、ご案内のように全国の方々から心温まる多額の義援金を頂戴いたしました。

我が町を物心両面で支えていただいているこれら全ての皆様方に対して、改めて大きな敬意と心からの感謝を申し上げる次第であります。

町の現状を案じつつ、未来に期待をかけていただいている皆様方のご厚意や善意にお応えするためにも、新年度は、更に強い決意と覚悟をもって、復興・発展に向けた町政運営や施策・事業の展開に取り組んでいく所存でございます。

さて、国においては安倍政権の下で、長く続いたデフレ脱却と経済再生、財政の健全化を目指した取り組みをはじめ、地方分権の更なる推進、社会保障制度の改革、来る4月からの消費税の引上げなど、大きな変革期を迎えております。

一方、懸案の奄振法の改正・延長に伴って、群島民はもとより県などの関係機関等が一丸となって要請してきた交付金制度の新設が、お陰様でいよいよ実現の運びとなりました。

航路・航空路運賃の低減や農産物等の輸送コスト支援等により、島外との交流人口の増加や農産物等の物流コストの軽減が見込まれるところであり、地域経済の好循環が期待される所です。

予算編成の大意

次に、平成26年度の予算編成の大意について申し上げます。

先ず、国における政府の新年度一般会計予算は、社会保障関係費などの義務的経費を含めて聖域なく見直しを行った上で、経済成長にウエイトを置いた編成が行われ、対前年度比3.5%増の約95.9兆円となっております。

一方、県における新年度の一般会計当初予算は、県政を支える行財政基盤の立て直しと経済や雇用の回復等に軸足を置い

た、前年度比0.5%増の約7,900億円となっております。

こうした中、本町の平成26年度一般会計予算の編成に際しましては、安心・安全のまちづくりの構築等を重点に、対前年度比0.54%増の37億8,200万円の規模となりました。

また、特別会計については、国民健康保険(事業勘定)事業、と畜場、介護保険事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療などの合計で、前年度比1.4%減の15億6,800万円となっております。

加えて、企業会計の水道事業会計(事業費用ベース)については、前年度比19.5%増の1億9,500万円となっております。

これらの、一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は、55億4,500万円で前年度に比べて0.53%の増となっております。

歳入歳出予算の概要

次に、一般会計を中心に、歳入歳出予算の概要についてご説

明を申し上げます。

1. 主な歳入予算について
 先ず、一般会計歳入予算のうち、基幹的収入である町税は3億966万7千円で前年度比で約882万5千円、2.9%の増であります。

地方交付税につきましては、19億4,869万1千円と前年度より969万1千円の増額で計上しております。

国庫支出金につきましては、前年度より3,631万円の減額、2億9,708万7千円となっております。

県支出金は、前年度比1,458万3千円の増額、3億188万4千円となっております。

町債の総額は5億8,811万5千円となり、うち臨時財政対策債が1億4,231万5千円、辺地債が1億8,750万円、過疎債が9,100万円、一般単独事業債が6,020万円などとなっております。

また、消費税率の改定等に係る使用料及び手数料につき

ましては、2・5%増の3,558万7千円となっております。

なお、予算編成の過程で生じた財源不足については、財政調整基金から1億1,744万7千円を繰入して対応することとしております。

2. 歳出予算における主な事業等について
 次に、一般会計歳出予算のうち、主要な施策・事業について説明を申し上げます。

先ず、衛生費では火葬炉設備増設工事費5,500万円、ごみ焼却炉施設整備事業費4,029万円、農林水産業費においては耕地費の農道整備等の農村環境整備事業費2,240万円、商工費でコテージ村及びマリン倉庫整備事業などの観光施設整備事業費7,139万円、土木費で町道改良事業費8,839万円、消防費で常備消防の消防救急無線デジタル及び通信指令

設備整備事業負担金1億663万円、教育費では小学校及び中学校耐震補強工事費1億円などを計上しております。

なお、町債の元利償還に係る公債費につきましては、対前年度比で3・0%、1,754万円増の6億213万円となっております。

（以下、分野ごとの具体的施策・事業等については誌面の都合で省略）

町民福祉課からのお知らせ

介護保険とは

本格的な高齢化社会の到来により、介護を必要とする方は増え続け、介護を家族だけで支えることが大変困難になってきています。介護保険制度は、誰にでも起こりえる介護への不安を減らし、社会全体の支えあいにより、介護する側・される側が共に安心できる社会を実現しようというものです。

介護の必要度に応じて、自宅や施設でサービスを受けられます。

介護が必要になったとき、要介護などの認定を受けると、その要介護度に応じてさまざまな介護サービスを利用できます。介護サービスの利用者は、原則として、費用の1割を負担していただきます。

主な居宅サービス

自宅などで介護サービスを利用します。

- 訪問介護（ホームヘルプ）
 自宅での食事・入浴・排泄などの介護
- 通所介護（デイサービス）
 通所施設での入浴・食事の提供や機能訓練
- 短期入所生活介護（ショートステイ）
 一時的な施設入所での日常生活の援助
- 福祉用具貸与
 車いす・介護用ベットなどの用具の援助
- 福祉用具購入費の支給（年間10万円まで）
 ポータブルトイレなどの用具購入費用の9割分を支給
- 住宅改修費の支給（1人1回限り、20万円まで）
 手すりの取り付けや段差の解消などの費用の9割分を支給

主な地域密着型サービス

住み慣れた地域で暮らしながら、介護サービスを利用します。

- 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
 認知症の人が施設に入居し、少人数の共同生活をしながら受ける、入浴や食事の介護
- 施設サービス
 常時介護が必要な人が入所して、介護サービスを利用します
 - ・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
 - ・介護老人保健施設（老人保健施設）

詳しくは、役場町民福祉課介護係（電話97-4992）へお問い合わせください。

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方へ (役場町民福祉課からのお知らせ)

70歳の誕生月の翌月※から医療費の 窓口負担が2割になります

(※ただし、各月1日が誕生日の方はその月から2割になります)

- ・70歳から74歳の方の窓口負担は法律上2割となっていますが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平な仕組みとするために2割負担に見直されることとなりました。

対象者

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方
(誕生日が昭和19年4月2日以降の方)

2割となる時期

70歳の誕生月の翌月(ただし、各月1日が誕生日の方はその月)から
(例)平成26年4月2日～5月1日に70歳の誕生日を迎える方は5月の診療から2割負担になります。

ご注意

一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です

なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方へ

平成26年4月以降も医療費の 窓口負担は1割のまま変わりません

(※平成26年3月2日～4月1日に70歳の誕生日を迎える方は、3割から1割になります)

- ・平成26年4月以降も、引き続き特例措置の対象になります

対象者

平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方
(誕生日が昭和19年4月1日までの方)

ご注意

一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です

なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、この上限額も変わりません。

※平成26年3月2日～4月1日に70歳の誕生日を迎える方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

- ・詳しくは、役場町民福祉課国保係 (電話97-4992)へお問い合わせください。

新たな国民病 CKDに (慢性腎臓病) 要注意!

ご存じですか?

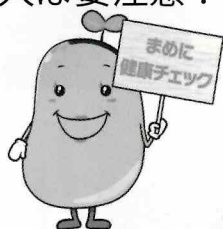
『CKD＝慢性腎臓病』とは、腎臓の機能が低下した状態で、そのまま放っておくと、人工透析や腎移植が必要となる恐れがあります。



- 日本では成人の8人に1人がCKD
- 生活習慣病やメタボの方はCKD予備群
- 心筋梗塞や脳卒中の発症率が約3倍

1つでもあてはまる人は要注意!

- ☐ 血圧が高い
- ☐ 糖尿病である
- ☐ たばこを吸う
- ☐ メタボである
- ☐ コレステロールが高い
- ☐ 家族に腎臓病の人がいる
- ☐ 健診でたんぱく尿が見つかったことがある
- ☐ 過去に腎臓病や心臓病にかかったことがある
- ☐ 高齢である



CKDの初期にはほとんど自覚症状がありません。



初期の頃は症状がないまま進行することが多く、貧血やむくみ、体のだるさなどの症状が自覚できるようになったときには、病気がかなり進行している可能性があります。
腎臓は一度悪くなってしまうと、自然に元に戻ることはありません。
けれど、早期に治療をおこなえば、進行をおさえたり、症状を改善したりすることが期待できます。

特定健診で早期発見! CKD (慢性腎臓病)

特定健診の結果通知に、eGFR値が記載されています。あなたの腎臓の状態は?

eGFRが正常でも尿たんぱくが陽性(+)以上)の場合は、かかりつけ医に相談しましょう

腎臓の状態	eGFR値	判定区分
	90以上	 異常なし
	89～60	
	59～50	 要経過観察
	49～40	
	39以下	 要精密検査

●異常なし 判定なら
年に1回は必ず健診を受けて腎臓の状態をチェックしましょう

●要経過観察 判定なら
生活習慣の改善を心がけ、健診などで経過を見ていきましょう

●要精密検査 判定なら
かかりつけ医のもとで再検査を受けましょう

※左図は簡易判定です。詳細については『日本慢性腎臓病対策協議会』ホームページでも、年齢、性別、血清クレアチニン値により自分の腎機能をチェックできます。 <http://j-ckdi.jp/ckd/check.html>

CKD 予防のために気をつけること

適度な運動をしましょう



ウォーキング、ストレッチなど

バランスの良い食事を摂りましょう



減塩が重要、
飲酒は適量に!

生活を改善しましょう



禁煙、ストレス解消、十分な睡眠や休息

◇平成25年度 コミュニティ助成事業(地域防災組織育成事業 区分ア) 報告

平成25年度コミュニティ助成事業(地域防災組織育成事業 区分ア)において、東区自治公民館 自主防災会に下記の防災用備品が整備されました。

この事業は、財団法人自治総合センターによって行われており、宝くじの普及広報事業として受け入れられる受託事業収入を財源としてコミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を行うことを目的としています。

■防災用備品

消火栓格納箱	3台
管鎗 (65mm)	3本
噴霧ノズル(65mm)	3個
スタンドパイプ	3本
消火栓開閉金具	3本
ホース	12本
管鎗 (50mm)	2本
噴霧ノズル(50mm)	2個
ホース(50mm)	16本
携帯用無線	2台
トラング スタメガホン	1台
テント	1張
発電機	1台
投光機	1式
コードリール	2台
担架	1式
折りたたみテーブル	10脚



折りたたみテーブル



野外テント



消火栓・ホース等格納箱



発電機・投光機

平成25年12月末に、整備された消火用備品を使用して消火訓練も行われました。



軽自動車税について

税務課

- 【軽自動車税】は、毎年4月1日現在に、バイクや軽自動車などを所有している方に課税されます。
 - 軽自動車などを購入したとき・譲り渡したとき・廃棄したときは、速やかに登録や廃車の手続きをしてください。
 - 使用しなくなったり・盗難にあったりしたときは、廃車の手続きをされないと、いつまでも軽自動車税が課税されますので早めに手続きをしてください。
- 町外(島外)に転出され、転出先で車を使用するときは、転出先で住所変更の手続きをしてください。

登録や廃車等の手続き及び問い合わせ先

- ◆原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車・・・与論町役場税務課
- ◆四輪(三輪)(660cc以下)・二輪(125ccを超え250cc以下)の軽自動車
・・・奄美大島自動車整備振興会又は整備工場等
- ◆二輪の小型自動車(250ccを超え)・・・鹿児島運輸支局大島自動車検査登録事務所又は整備工場等

平成25年度一般コミュニティ助成事業 総務企画課

平成25年度一般コミュニティ助成事業において、城自治公民館に下記の備品が整備されました。この事業は財団法人自治総合センターによって行われており、宝くじの普及広報事業として受け入れられる受託事業収入を財源としてコミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を行うことを目的としています。



各種イベント用備品	
テント	1
テントウェイト	12
移動式釜戸	1
インバーター発電機	1
LED投光器(50)	2
LED投光器(30)	1
スタンダード三脚	3
コードリール	3
業務用掃除機	3



(テント 1張り)



(テントウェイト12個)



(移動式釜戸 1台)



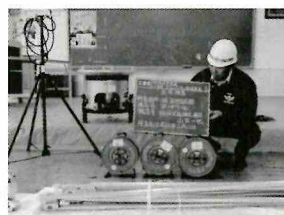
(インバーター発電機 1台)



(LED投光器50/30 3台)



(スタンダード三脚 3台)



(コードリール 3台)



(業務用掃除機)

平成25年度与論町自衛隊入隊者壮行激励会



自衛隊入隊予定者 吉井 海人さん 右から3番目

2月24日(月)、役場町長室において、吉井海人(よいしいかいと)さんの自衛隊入隊者壮行激励会が開催されました。壮行激励会には、自衛隊鹿児島地方協力本部の広報企画室企画班長 濱田和敏2等陸佐が出席され、歓迎のことばを述べられました。

海人さんは、「立派な自衛官になるよう頑張ります」と引き締まった表情であいさつをしました。これから、わが国の平和と安全のためますますのご健康とご活躍を期待します。キバリヨ〜!

TOYストーリー in ヨロン島 (南三島交流イベント)

幼い頃、部活動の大会などで交流があった徳之島・沖永良部島・ヨロン島の南三島。大人になつてからは、近いのに意外と行かなかつたり、お互いに知らない事も多い。

隣の島でのんびりと観光しながら、同世代の人達と交流してもらおうと、南三島の観光連盟、協会が合同でイベントを企画した。「TOY」は徳之島・沖永良部島・ヨロン島のローマ字表記の頭文字をとったもの。

初回は沖永良部島で行われ、今回の第2回目をヨロン島で開催することになった。「ヨロンらしい企画を」と地元メンバーでワークシヨップを行いヨロンならではの企画を立てた。

1日目、港で徳之島と沖永良部の参加者を迎え、そのままマイクロバスで島内観光に出発する。与論城跡で三島の参加者がそれぞれ自己紹介を行ったあと、城跡内を歩きながら、与論島の歴史や与論十五夜踊等の文化を学んだり、高台からの景色

を楽しんだ。その後、バスは一路大金久海岸へと向かう。グラスポーツに乗って島を代表する観光名所、幻の白い砂浜「百合が浜」へ上陸。この日の「百合ヶ浜」は、TOYストーリーに合わせるかのように、なんと三つも出現。島外の参加者は、初めて見る百合ヶ浜に「海の色が違う!」「こんなビーチ島にはない!」と歓声を上げた。エメラルドグリーンに浮かぶ白い砂浜では、男女がペアになり幸せを呼ぶ星砂探しなどのTOYストーリーミッション」を、仲良くクリアしていく。夕方、スーパーで食材の買い出しをした後、プリシアリゾートで、バーベキューと与論献奉のおもてなし。海を見ながら、飲んで語って楽しい交流会の夜が更けていった。

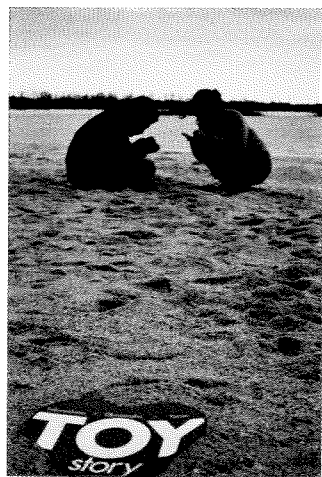
2日目も天候に恵まれ、奄美十景の「ゆいの丘」や皆田海岸などの景勝地を巡った。映画「めがね」のロケ地トウマイビーチでは、メルシー体操で写真撮影。あつという間の2日間であったが、「参加して良かった」「ま

た遊びに来ます」とうれしい言葉が飛び交う。港に別れの紙テープが舞うなか、参加者は徳之島での再会を胸に、ヨロン島のTOYストーリーは幕を閉じた。

次回の「TOYストーリー in 徳之島」は、3月21、22、23日の開催となる。徳之島では、また新たなTOYストーリーが待っていることだろう。

ヨロン島観光協会 里山剛史

TOYストーリーミッション



NO・Y言えない先生のために

3月4月、教職員の歓送迎会のシーズンである。歓送迎される教職員に対して、気遣いのある宴会になることを望む。お酌を嫌がる人への配慮をお願いしたい。

好意的に書くと、お酌をして回る保護者は、挨拶程度の軽い気持ちや、感謝の気持ちで教職員にお酌をするのだろう。「お・も・て・な・し」の精神で悪気もなく。しかし、酒の嫌いな教職員にとっては、試練なのである。日本人の四十四パーセントは、酒に弱い体質。一定割合酒に弱い教職員は、存在する。「嫌ならはつきり断ればいいのに。」と思われるだろう。しかし、立場を断ることはできないと、思い込んで悩み苦しんでいるのである。

・教職員は、保護者と良好な人間関係を築かなければならない。
(注がれた酒を断わると気まずくなるかもしれない。)

・教職員は、地域に溶け込まなければならぬ。(宴会を欠席できない。与論献奉も断れない。)

・PTA役員を引き受けて下さった保護者には、頭が上がらない。

教職員は、保護者や地域と対等な関係ではなく、弱い立場に置かれているのである。立派なアルハラ状態なのである。相手の気持ちを尊重する、人のいい教職員ほど宴会にストレスを感じる。どの学校に赴任しても、宴会のストレスに悩む教職員がいる。私に相談に来る教職員も多い。「酌を断られて怒りだす器の小さい保護者はいない。遠慮なく嫌と断ればいい。」とアドバイスしても、それができずに悩んでいるのだ。悲劇のような喜劇のような・・・健康に悪い酒を勧める方が、悪いに決まっているのに。

「お酒は円滑な人間関係を築くコミュニケーションツール」というフレーズがあるが、現実には「お酒は悩ましい人間関係を築く迷惑なツール」なのだ。

酒を断れない人と、酒を飲ませたい人との間に摩擦が生じている問題を解決するために、次のような宴会はどうか。

・全く飲みたくない人は、赤色のバッジを付ける。

・手酌で飲みたい人は、黄色のバッジを付ける。

・他人からの酌を歓迎する人は、青色のバッジを付ける。

・酒を注いで回りたい人は、青色のバッジの人に酌をする。

一人ひとりの教職員の酒好きの度合いなど、初対面の保護者が分かるはずがない。バッジがあれば一目で分かるので、お互い不愉快な思いをさせないで済む。

参加者の健康や人権に配慮する品格ある宴会で、与論のイメージアップを図ってどうか。

九州電力から感電事故防止のお願い

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚つりは絶対に行わないよう、お願いします。

なお、万一鯉のぼりや、釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡いただきますよう、お願いします。

平成26年3月

九州電力株式会社

◇県立博物館からのお知らせ 企画展「サンゴ礁の島々の自然」を開催します!!

サンゴ礁の島々は、多くの生きものがいる豊かな海に囲まれています。また、陸上にはその地域で進化してきた独特の生きものが、それぞれの歴史を刻んでいます。南のきらめく太陽の恵みを受けた島々の豊かな自然を紹介します。

○期間：3月21日(金)～5月25日(日)

○会場：県立博物館1階 企画展示室

○入場料：無料 ▽問い合わせ先 県立博物館 電話：099(223)6050



バンブー竹のユンヌ今昔

古里一直線と三叉路

私は、割と方位にこだわり風水の思想を取り入れた暮らし方を心がけているが、東西南北という文字は、旗に使うと裏から見ても同じに見えて、よくできていると思う。与論島では、雨乞いの場所や拝みどころが、東西南北に見事に配置されている。そしてその地の利を生かした道路網が整備されていることを、島の地図を見ながら考えた。

昭和43年度の構造改善事業を皮切りに、農村基盤整備事業等で直線道路が造られることが当たり前になっていくが、一昔前、古里一直線道路が建設されたことは珍しかったのではないかと思う。(故野村勇氏からもっと聞き取りを行い、記録をしておくたかったと悔やまれる)

昨日、屋敷周りの旧道を整備しながら、昔の人の生活に思いを馳せた。生活様式の変化により、古い井戸、豚小屋、便所やたたきが失われていく。それを

一番気に入っているのは自分自身だと気づき、残っている物だけでも保存しようと屋敷周りの整備を進めている。

◆小学生の頃、冬休みの遊びは主に、独楽回しに風揚げとうちふだ(めんこ)だった。当時、隣の兼雄お爺さんの家の庭が綺麗に整備されていて、時には花丸、国とり、目玉などもして遊んだことを思い出した。兼雄お爺さんの庭は、その当時、近隣の子供たちの遊び場だった。

お爺さんは戦争で負傷した足をねーぎ(引きずり)ながら家の前を通り漁に出ていた。一人乗りの小舟を竿で自由自在に操り、潮時を見計らって蛸の住み家を訪問し、うじゅんとがーぎ(蛸とかぎ)で蛸の脇腹をくすぐり蛸壺からおびき出してゲツトする蛸とり名人だった。蛸が坊主のときは、手ぶらでは帰れないので、砂を一袋ぶらさげていた。それを庭に巻いていたようだ。その砂のおかげで、庭が子供達の格好の遊び場になって

いたことを今さらに知る。子供の遊びには、その他うっちゃい、馬のぶとう等あったが、今では遊び方を忘れてしまったものもある。

冬休みの遊びの定番は、独楽回しである。私の近辺では、皆田海岸に通じる三叉路(竹下針きゅう前)が独楽回しの場所だったが、たまーにキビを積んだトラックが通るぐらいで、交通の妨げになることもなく注意もされなかった。缶けりなどの遊びやら、ラジオ体操もここだった。ここでは、古里の子供たちの、南北戦争が繰り広げられた。北班と南班に分かれてゲームをするのだが、独楽回しは南班の大将博兄が率いる兄弟チームに私をはじめとする北班の者どもは泣かされた。喧嘩ゴマなので、自分より強い相手を倒さなければ上位にあがれない。北班のチームは、いつも南班のチームの餌食になって、やられっぱなしであった。

長く回る独楽づくりも、子供

の技の競争だった。芯の釘を付け替える技術で、独楽の良し悪しが決まる。芯を独楽の中心に、まっすぐに通さないとぶれるので上手く回らない。芯の釘が曲がると、それをまっすぐに伸ばしてうまく回るように、色々工夫したものだ。出来栄のいい独楽を持って、競争に参加する。勝って得意になって上位に上がっていく喜び、先輩たちの独楽に上からたたきつけられ、跳ね飛ばされて負けていく悔しさ。端っこを割られると、もう独楽は上手く回ってくれないので、泣いたこともある。そんな昔の遊びを思い出しながら、今朝も三叉路に続く門を出る。



台風24号災害義援金協力者名簿

(敬称略)

義援金の受付は2月28日をもって終了しました。誠にありがとうございました。

●平成25年2月25日までの受付分 (掲載承諾を頂いた方を掲載しています)

有本 福原 横山 中村 中野 横山 飯島 野下 萩野 江端 結城 高橋 白尾 佐藤 齊藤 内藤 百海 関口 田之内 池野 皆川 宮川 鈴木 恩田 禱 鬼塚 上野 伊藤 小林	督 拓也 悠加 稔 平二 朝洋 幸江 昌伸 智史 文雄 範子 秀二 裕賀 正年 正晃 信広 正一 靖子 之内 文子 浩子 善之 英子 恵理 美好 勝俊 和洋 裕美 健一	辻井 齊藤 白井 前田 岡部 小島 齊藤 安田 村上 佐多 五十嵐 土屋 岡本 松井 山田 中野 本村 山崎 高山 下田 大館 児島 栗谷 寺本 井手 田畑 鈴木 恩田 川畑	正房 栄一 公枝 光智 陽一 篤 裕也 勝 由季 仁 歩 宗弘 佳子 智子 悦子 誠子 邦子 正利 英夫 好美 公一 謙一 英子 孝 睦 修和 真美 恵理 隆駿	田之内 村上 鈴木 池田 高山 日高 横山 大内 上野 大田 奥村 鬼塚 柿沼 叶 小林 島崎 白尾 瀧澤 竹内 竹内 竹波 竹村 竹本 山下 泉 叶 川上	裕 潤 岩男 行徳 英夫 盤夫 徳子 誠 勝矢 尚範 妙子 雅実 富子 生二 実夫 登喜 照代 豊蔵 竹子 英健 瑞枝 康良 栄喜 福孝 幸一 勝和 孝位 政雄 道雄	青島 池畑 池畑 戸田 富岡 永井 永井 林 平田 平田 福島 堀行 町本 基 山 山路 山下 山村 吉井 青山 阿多 池田 入来 池田 池田 藤沢 佐藤 高田	ウメ 健志 福栄 初枝 行沢 常誠 治雄 一男 裕信 義信 範子 孝 正 徳仁 佐江 里 松森 洋子 昇 達子 龍子 湛子 照夫 俊明 武久 信忠 俊幸 裕子 一英 良枝	竹 立村 田中 富 富山 直野 野口 林 原田 久根 崎田 鶴子	成代 恵利 実和 永次郎 好子 健次 弘明 真奈美 安雄 鶴子	我謝 竹澤 梶原 岡崎 田中 神原 野尻 石井 重村 藤山 平沢 中別府 森川 鈴木 三小田 高木 日森 清水	みどり くみ子 のり子 ミツ子 笑美子 須磨子 千佐子 登喜子 恵美子 富美子 美智子 祐子 千鶴子 清兵衛 尚樹 誠 修	麓 盛 山下 山田 山西 和智 池畑 伊藤 杉山 竹本 溝上 南 山本 上村 森川 八木 村上 大籠 田中 木村 赤井 中島 上村 古賀	秀範 良子 厚江 光子 稲繁 英二 陽子 寿哲 博之 明子 隆成 憲司 朱美 訓子 さよ子 千鶴子 美穂子 真由美 由佳子 美保子 菜穂子 美佐枝 多美子 美由紀 佐恵子 寿里
--	--	---	--	--	---	---	--	---	--	--	---	---	---

※誌面の都合により掲載できなかった方については、次号掲載します。

戸籍の窓

21月

※婚姻、出生、死亡とも掲載承諾を頂いた方のみを掲載しています。(敬称略)

お誕生おめでとうございます

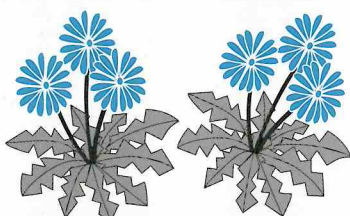
(氏名・保護者・地区)

1月届出分

堀田	幾生	秀範
供利	結心	恵作
田畑	ちひろ	貴充
		茶花

2月届出分

池田	優三郎	鉦栄
		那間



ひとの動き (平成26年2月末現在)
人口 5,467人 (男2,650人・女2,817人) ● 2,486世帯

1・2月分	●出生 8人	●転入 34人
	●死亡 18人	●転出 40人

Happy Wedding



川畑	山下	吉田	重
奈津子	立伸	美奈子	満郎
茶花	那間	那間	立長

1月届出分

山下	秀人	叶城
益田	聖莉奈	古里

いつでもお幸せに (氏名・地区)

児玉	池田	清水	大田	久	松村	益山	松山	市村
榮次	スミエ	常澄	喜久行	ハナ	ナヘ	松雄	俊一	文隆
81歳	99歳	64歳	79歳	88歳	96歳	99歳	86歳	71歳
茶花	那間	城	朝戸	東区	東区	城	茶花	城

1月届出分

原田	ツル子	84歳	叶
池田	栄介	92歳	那間
川上	重盛	97歳	茶花
光	才池	91歳	立長
野村	マツ	86歳	茶花
野田	シズエ	97歳	立長
原田	菊英	87歳	叶
鶴木	福富	81歳	西区
川畑	芽出雄	89歳	茶花

ご冥福をお祈りします (氏名・享年・地区)

◆田畑健一さん、「旭日単光章」を受章



役場職員時代は、温厚誠実にして品行方正、清廉潔白な人柄で町民の信望も厚く、町民課長や税務課長等の要職を務め、住民福祉の向上と税務行政の改善合理化を図りました。

また、与論町議会議員として、文教厚生常任委員会副委員長等の要職を務め、総合運動場の整備、図書館や多目的屋内運動場の建設及びB&G海洋センターの誘致等に多大な貢献をされました。

与論町叶の田畑健一さんが、永年に渡り公務に携わった功績を評価され、「旭日単光章」を受章されました。

田畑健一さんは、四十年余の役場勤務の後、昭和五十九年九月、与論町議会議員に初当選以来、通算三十二年の在職期間において、豊富な経験と卓越した指導力により、町財政の健全化や農林水産業の振興及び住民福祉の向上等に貢献されました。

◆第七回与論カルタ大会

去る2月16（日）に砂美地来館において、第7回与論（ゆんぬ）カルタ競技大会が開催されました。

今大会は、決勝トーナメントに上がれなかったチームが目指す「カルタ賞」を設けたのが特徴です。子どもたちもこれまで練習を重ねてきたチームワークで優勝を目指し熱い戦いが繰り

広げられました。子どもたちの歓声や保護者・指導者の声援で会場は熱気に満ちたカルタ大会となりました。

また、大会には与論（ゆんぬ）カルタを創る会の御協力のもと、多くの方々から参加賞や副賞が多数寄せられ、競技をする子どもたちにとって、戦の一助となりました。なお、大会運営には、中学生が中心となるジュニアリーダーが、司会・審判・読み手を務め、大会を盛り上げました。

今回の大会に、多くの商品をお提供いただいた方々に衷心より感謝を申し上げます。ミツシークトートウガナシ

※参加者、各子ども会上学年の部18チーム・下学年の部12チーム合計30チーム大会結果・上学年の部、優勝 朝戸Aカルタ賞、2位 茶花4班A・西区（カルタ好き）、3位 増木名 敢闘賞 叶キッズ。下学年の部、優勝 城（強豪団）カルタ賞、2位 茶花

4班D・古里クルビラ、3位 叶なかよし、敢闘賞茶花1班。文責・与論町教育委員会・与論町子ども会育成連絡協議会

